大学･高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F108110101414	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）
大学名	茨城大学	設置区分	国立	事業計画名	茨城大学における地域産業に貢献する製造系高度ITエンジニアの育成強化
学校種	大学	都道府県	茨城		

1.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	令和５年６月　令和６年度概算要求　茨城大学大学院組織整備計画（情報工学専攻）を文部科学省に提出予定. 令和６年３月　大学の収容定員の増加に係る設置計画（情報工学科）を文部科学省に提出予定.	令和５年６月　令和６年度概算要求　茨城大学大学院組織整備計画（情報工学専攻）を文部科学省に提出した. 令和６年３月　大学の収容定員の増加に係る設置計画（情報工学科）を文部科学省に提出予定した.	令和5年度自己評価	【３】計画を十分に実施している.
	①９月：情報工学専攻のための新教育カリキュラムの策定，教育内容の設計，授業担当者の決定. ②９月：実践講義のための近隣企業への講師派遣などの協力依頼，自治体への協力依頼. ③９月：増員教員4名，技術補助員1名，コーディネータ3名の募集と選考手続きの開始. ④９月：機械システム工学，電気電子システム工学専攻から情報工学専攻への教員の異動手続きの開始. ⑤１１月：既に機械システム工学専攻等に合格した学生の，情報工学専攻への移動選考の実施. ⑥２月：演習・実験用の設備教材の購入および設置. ⑦３月：教室，演習室(DigitalTwinファクトリー)，実験室，学生研究室の環境整備と施設改修.	①９月：情報工学専攻のための新教育カリキュラムの策定，教育内容の設計，授業担当者の決定. ②９月：実践講義のための近隣企業への講師派遣などの協力依頼，自治体への協力依頼. ③９月：増員教員4名，技術補助員1名，コーディネータ3名の募集と選考手続きの開始. ④９月：機械システム工学，電気電子システム工学専攻から情報工学専攻への教員の異動手続きの開始. ⑤１１月：既に機械システム工学専攻等に合格した学生の，情報工学専攻への移動選考の実施. ⑥２月：演習・実験用の設備教材の購入および設置. ⑦３月：教室，演習室(DigitalTwinファクトリー)，実験室，学生研究室の環境整備と施設改修.	令和6年度の新カリキュラムへの対応へ向け,関係機関等への協力依頼,教員の異動手続き,学生の移動手続きなどの各種準備を行った．なお,令和6年度後期に予定している授業等への対応は,引き続き6年度当初においても行うこととしている.	
令和6年度			令和6年度自己評価	【３】計画を十分に実施している.
	①４月：情報工学専攻の入学定員増(30→70名)の実施. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目(１年目)の開講．製造DX実践講座の準備. ③４月：DigitalTwinファクトリーの稼働開始．キャリアパス支援室の業務開始. ④８月：集中講義形式での製造DX実践講座の講義開始．連携インターンシップの開始. ⑤９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑥９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集. ⑦１０月：設備導入の継続.	①４月：情報工学専攻の入学定員増(30→70名)の実施. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目(１年目)の開講．製造DX実践講座の準備. ③４月：DigitalTwinファクトリーの稼働開始．キャリアパス支援室の業務開始. ④８月：集中講義形式での製造DX実践講座の講義開始．連携インターンシップの開始. ⑤９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑥９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集. ⑦９月：教室，演習室(DigitalTwinファクトリー)，実験室，学生研究室の環境整備と施設改修（2年目）. ~~⑦~~⑧１０月：設備導入の継続. 令和6年2月25日	令和6年度の新カリキュラム科目：製造DX実践講座の開講に向け,関係機関等への協力を依頼し,実施した．DigitalTwinファクトリーの稼働を開始し,一部の授業で利用した．令和7年開講予定のMBD実践講座について関係企業に協力依頼し，講座内容の検討を進めた．また，令和7年開講予定のIoT演習については,年度当初より関係教員で実施内容を検討し,第3クォータにIoT組込み技術演習として開講を検討している．専攻異動教員を含め,情報工学専攻の教育点検を9月,3月に実施した．分野移動した学生への対応についても点検し,想定課題に対処できたことでほぼ問題なく教育が実施できていたことを確認した．産学連携カリキュラム改善会議において,実施内容に期待を寄せた意見があった．教室，演習室(DigitalTwinファクトリー)，実験室，学生研究室の環境整備と施設改修は,改修工事の実施日調整を必要としたが，年度内には終えることができた.	
令和7年度	令和７年６月　令和８年度概算要求　茨城大学大学院組織整備計画（博士後期課程社会インフラシステム科学専攻）を文部科学省に提出予定.	令和７年６月　令和８年度概算要求　茨城大学大学院組織整備計画（博士後期課程社会インフラシステム科学専攻）を文部科学省に提出した.	令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している.
	①４月：情報工学科の入学定員増(80→90名)の実施. ②４月：DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目(２年目)の開講．MBD実践講座，IoT演習の準備. ④８月：集中講義形式でのMBD実践講座，IoT演習の講義開始. ⑤８月：集中講義形式での製造DX実践講座継続実施. ⑥９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑦９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集.	①４月：情報工学科の入学定員増(80→90名)の実施. ②４月：DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目(２年目)の開講．MBD実践講座，IoT演習の準備. ④８月：集中講義形式でのMBD実践講座，IoT演習の講義開始. ⑤８月：集中講義形式での製造DX実践講座継続実施. ⑥９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑦９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集.	製造DX実践講座の令和7年度継続実施に向け，関係機関等への協力を依頼し，開講した．DigitalTwinファクトリーの昨年度より継続運用し,一部の授業で利用した．令和7年度開講予定のMBD実践講座について関係企業に協力依頼し，第2クォータに開講，予定通り実施した．また，令和7年度開講予定のIoT演習については，前年度より第3クォータにIoT組込み技術演習として開講し，7年度も同様に開講，実施した．専攻異動教員を含め，情報工学専攻の教育点検を9月，3月に実施した．分野移動した学生への対応として設置したリカレント科目についても点検し，想定課題に対処できたことでほぼ問題なく情報系リカレント教育が実施できていたことを確認した．産学連携カリキュラム改良会議において，実施内容に期待を寄せた意見があった．本事業により採用された専任教員により，令和7年度に，CPS(Cyber Phisical System)系2科目，情報融合系1科目を開講，実施した．次年度に情報システム系1科目の開講を予定している．計画実施にあたり，課題となることは生じておらず，計画に遅れることなく，実施できている.	
令和8年度			令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：博士後期課程社会インフラシステム科学専攻の入学定員増(8→10名)の実施. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③８月，９月：DigitalTwin，CPS，MBD，IoTのリスキリング用オンデマンドコンテンツの製作開始. ④８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ⑤９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑥９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集. ⑦１０月：情報工学専攻の新カリキュラム等についての外部アンケートの実施.			
令和9年度			令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：外部アンケートの結果に基づく情報工学専攻のカリキュラムの見直し開始. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③４月：R10年3月に最初の卒業生を出す学部等連携課程に対する情報工学専攻進学の紹介. ④８月：DigitalTwin，CPS，MBD，IoTのリスキリング用オンデマンドコンテンツの提供開始. ⑤８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ⑥９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑦９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集.			
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：見直し後のカリキュラムに基づく授業の開始. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ④９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑤９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集. ⑥１０月：情報融合プログラム(仮称)の修了者の採用企業等への外部アンケートの実施. ⑦１０月：教室，演習室，実験室，学生研究室の施設や設備の見直しと改修.			
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：外部アンケートの結果に基づく情報工学専攻のカリキュラムの見直し開始. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ④９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑤９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集.			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：見直し後のカリキュラムに基づく授業の開始. ②４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ③８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ④９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ⑤９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集.			
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ②８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ③９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ④９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集. ⑤１０月：新しい情報専攻の振り返りの開始．成果と問題の洗い出し.			
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	①４月：情報工学専攻の新教育カリキュラム科目の継続，DigitalTwinファクトリーの稼働及びキャリアパス支援室業務の継続. ②８月：集中講義形式での製造DX実践講座，MBD実践講座，IoT演習の継続実施. ③９月，３月：情報工学専攻の教育点検の実施. ④９月，３月：企業有識者を含む産学連携カリキュラム改善会議での状況報告と提案や意見の収集. ⑤１０月：新しい情報工学専攻の１０年間の総まとめにあたるシンポジウムの開催.			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	茨城大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
【情報工学専攻の学生向け】(株)日立製作所大みか事業所：技術者を講師として招き「製造DX支援システムLumadaの実践講座」の開講，大みかグリーンネットワークへの参加とGXに関する講演会，事業所見学会の実施．日立Astemo(株)：技術者を講師として招き「MATLAB/Simulinkを利用したMBD実践講座」の開講，連携協定のもとでの長期インターンシップ，共同研究の実施．日立地区産業支援センター：センターでの「IoT実践講座」への参加，地元企業インターンシップ仲介．JX金属(株)：連携協定のもとでの長期インターンシップ，共同研究，事業所見学会の実施．(株)ユニキャスト(本学卒業生のITベンチャー)：長期インターンシップの実施． 【地域の社会人や小中学生向け】：茨城県：自治体向けのPythonセミナーへの講師派遣．日立市：女性デジタル人材育成講座「プログラミングをはじめてみよう」への講師派遣．日立理科クラブ：プログラミング学習や暗号理論に関する実習を伴う特別授業の実施．日立市科学館：小学生向けスクラッチ(Scratch)教室の実施，オープンラボや科学の祭典での情報系の出展．	【情報工学専攻向け】(株)日立製作所大みか事業所：第3クォーターに「製造DX実践講座」を開講した．長期インターンシップ（17名参加）．日立Astemo(株)：第2クォーターに「MBD実践講座」を開講した．長期インターンシップ（6名参加）と共同研究（4件）を実施した．日立地区産業支援センター：同センターの仲介による地元企業インターンシップに9名が参加した．JX金属(株)：長期インターンシップ（2名参加）と共同研究（1件）を実施した．また，共同研究（1件）を実施した．【地域向け】：日立市：11月から12月の全4回実施した「女性デジタル人材育成講座「プログラミングを学ぼう」」へ講師を派遣し10名が受講した．日立理科クラブ：茨城大学特別授業（10/19、37名受講），日立科学館：5月，7月，10月、1月 に「オープンラボ」を開催した．	

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学教育学部附属小学校・附属中学校：プログラミング教育の支援．県内中学校：地域で技術者として活躍することに関するキャリア・ワークショップの実施．県内中学校・高校：茨城活躍人材のロールモデルとしての「地域で活躍する製造DX技術者」との交流会の実施．中学校教員：教員研修での情報教育に関する勉強会や工学部見学会の実施．県内高校：情報オリンピックに向けたプログラミング学習の実施，プログラミングに関する模擬授業の実施，情報工学専攻の大学院生による「情報Ⅰ」の授業のサポート(生徒への指導，助言，担当教員との意見交換)の実施．日立第一高校：発展学習支援のための「統計学講座」のオンライン実施，大学院生による発展学習支援，大学での研究活動を模擬体験する研究室インターンシップの実施．日立北高校：大学院生による発展学習支援，大学での研究活動を模擬体験する研究室インターンシップの実施．水戸第二高校：発展学習支援のための「統計学講座」のオンデマンド配信の実施．	本学教育学部附属中学校：11/4に移動ロボットを題材にプログラミング教室を実施した（140名参加）．県内中学校：日立市内の茨城キリスト教学園中学校（11/22，200名参加）と本学教育学部附属中学校（11/6，140名参加），勝田中等教育学校（12/5，21名参加）にいてキャリア・ワークショップを実施した．また，「地域で活躍する製造DX技術者」との交流会も開催した．県内高校：情報工学専攻の大学院生による「情報Ⅰ」の授業のサポート(生徒への指導，助言，担当教員との意見交換)を日立第一高校及び日立北高校で実施した．日立第一高校：発展学習支援のための「統計学講座」をオンラインで実施した．また，大学院生をチューターとして派遣し，探究学習支援を行うとともに大学での研究活動を模擬体験する研究室インターンシップを実施した．日立北高校：チューター派遣による探究学習支援と，研究室インターンシップを実施した．水戸第二高校：12/20にSTEAMコンテストと称して，パスタを用いて構造体を構築しその強度を競うイベントを高校と共同で開催した他、10/27に高校生及びその保護者を対象とした「イバダイで秋学」を開催した。	

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
女子中学生：女性技術者としてのキャリアワークショップの開催(R5,6はJST女子中高生の理系進路選択支援プログラムで実施)．女子中学生，高校生：ロールモデルとしての地元で活躍する女性技術者との座談会の開催(R5,6はJST女子中高生の理系進路選択支援プログラムで実施)．女子高校生：学校推薦型選抜での女子枠の開設，近隣の女子の多い高校での製造DXについての模擬授業の実施，リケジョを対象としたSTEAMコンテストへの協力(課題提供，事前授業提供等)．社会人学生：リカレント・リスキリングのためのIT技術セミナー，Pythonプログラミングセミナー，GPUプログラミングセミナーの対面＋オンデマンドでの開催，DigitalTwin，CPS，MBD，IoTについての学習講座のオンデマンド配信等を通した大学院入学の勧誘．留学生：本学大学院理工学研究科の秋入学制度と，学部留学生を早期に大学院に迎え入れるGraduate Pathway Programを利用した，インドネシア・イスラム大学(UII)からの留学生の，情報工学専攻への取り込み．博士の学位を有していないUII講師の，博士後期課程社会インフラシステム科学専攻への取り込み．	女子中学生：これまでJST女子中高生の理系進路選択支援プログラムの一環として実施してきたプロジェクトを本学独自の取組として，女子中学生を対象に，「技術者としてのキャリア」をテーマにワークショップを開催した（上記②のキャリア・ワークショップと同じ取組）．主に女子中学生を対象に，ロールモデルとしての地元で活躍する女性技術者との座談会を工場見学会と組み合わせて計4回実施した（7/25,8/1,8/6,8/7）．女子高校生：理系に関心を持つ女子高校生を対象としたSTEAMコンテストへの協力（課題提供，事前授業提供，当日の作業支援と審査）を行った（上記②のSTEAMコンテストと同じ取組）．また，R7年から実施している学校推薦型選抜での女子枠を継続した．留学生：インドネシアのアンダラス大学，イスラム大，ウダヤナ大から6名，マレーシアのマレーシア工科大から1名がが博士後期課程社会インフラシステム科学専攻へ入学することになった．また，R7年から参加している長岡科技大のTwiningプログラムにより，ハノイ工科大の学生2名が本学3年生に編入した．	

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
宇都宮大学，群馬大学：北関東三大学連携データサイエンス教育プログラム分科会にて，データサイエンス教育のための共通デジタルコンテンツやオンデマンド授業実施方式の検討を行っている．今後，共通コンテンツを利用したデータサイエンス教育の全学への拡大と，オンデマンド技術の利用による新しいIT教育の促進を図る予定． ハノイ自然科学大学・インドネシア・イスラム大学(UII)：ベトナム及びインドネシアの学生へのプログラミングセミナーのオンライン開催，情報系を含む学生の相互訪問交流． 茨城工業高等専門学校，福島工業高等専門学校：模擬授業およびプログラミングセミナーの対面＋オンライン開催．	宇都宮大学，群馬大学：北関東三大学教育検討プラットフォーム委員会(北関東三大学DS教育PF分科会)にて，データサイエンス教育のための共通デジタルコンテンツやオンデマンド授業実施方式の検討し,これまでに収集したデジタルコンテンツについての3大学合同の報告会の開催した． ハノイ自然科学大学・インドネシア・イスラム大学(UII)：ハノイ自然科学大学との短期間の学生交流を行い，ハノイ自然大学から学生5名の参加があった．また，R7年から参加している長岡科技大のTwiningプログラムにより，ハノイ工科大の学生2名が本学3年生に編入した． 茨城工業高等専門学校：茨城大学の教員による対面での模擬授業や特別授業を6/19，10/2及び12/8に実施した．	

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

1.本事業対象となる情報系組織の状況

1－1.博士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	大学院理工学研究科博士後期課程社会インフラシステム科学専攻

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定			増員															
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	8	8	8	10	10	10	10	10	10	10									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	8	8	8	10															
		入学者数	人	8	7	4	7															
		女子学生数	人	2	3	0	3															
		社会人学生数	人	3	0	0	4															
		留学生数	人	3	5	2	3															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0																
		入学者数	人	3	1	1																
		女子学生数	人	1	1	0																
		社会人学生数	人	1	0	1																
		留学生数	人	2	1	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	8	8	8	10	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	11	8	5	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	3	4	0	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	4	0	1	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	5	6	2	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.38	1.00	0.63	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	24	24	24	26															
		在籍者数(D)	人	42	44	32	31															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.75	1.83	1.33	1.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	7	13	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	5	10	**5**																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	2	3	3																
		進路不明	人	0	0	0																
	大学院博士課程	満期退学者数	人	2	3	1																
		学位取得者数	人	12	10	8																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	1	5															
		授業科目の単位数	単位	12	10	10	10															

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

1.本事業対象となる情報系組織の状況

1－2.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	大学院理工学研究科博士前期課程情報工学専攻

					R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		年度			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況			選定	増員																	
大区分	小区分	項目		単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員		人	30	70	70	70	70	70	70	70	70	70									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員		人	30	70	70	70															
		入学者数		人	54	71	82	79															
		女子学生数		人	5	4	10	14															
		社会人学生数		人	0	0	1	1															
		留学生数		人	0	3	6	6															
	その他の学期	入学定員		人	-	-	-																
		入学者数		人	-	-	-																
		女子学生数		人	-	-	-																
		社会人学生数		人	-	-	-																
		留学生数		人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)		人	30	70	70	70	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)		人	54	71	82	79	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数		人	5	4	10	14	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数		人	0	0	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数		人	0	3	6	6	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）		倍	1.80	1.01	1.17	1.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)		人	60	100	140	140															
		在籍者数(D)		人	106	129	156	167															
		収容定員充足率（D/C）		倍	1.77	1.29	1.11	1.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数		人	46	50	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数		人	41	47	62																
		進学者数		人	4	1	2																
		その他		人	1	2	2																
		進路不明		人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数		人	1	1	1	1															
		授業科目の単位数		単位	7	12	12	2															

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる学部等の個数	1

1.本事業対象となる情報系組織の状況

1－3.学士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	工学部情報工学科

大区分	小区分	項目	単位	年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
				改組状況	選定		増員																
	事業計画に定める定員	入学定員	人		80	80	90	90	90	90	90	90	90	90									
		編入学定員	人																				
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人		80	80	90	90															
		入学者数	人		95	88	93	95															
		女子学生数	人		21	11	13	21															
		社会人学生数	人		0	0	0	0															
		留学生数	人		3	6	4	4															
	その他の学期	入学定員	人		-	-	-	-															
		入学者数	人		-	-	-	-															
		女子学生数	人		-	-	-	-															
		社会人学生数	人		-	-	-	-															
		留学生数	人		-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人		80	80	90	90	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人		95	88	93	95	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人		21	11	13	21	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人		0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人		3	6	4	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍		1.19	1.10	1.03	1.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人		328	328	338	348															
		編入学定員	人		4	4	4	4															
		在籍者数(D)	人		390	397	391	410															
		編入学者数	人		5	4	4	3															
		収容定員充足率（D/C）	倍		1.19	1.21	1.16	1.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人		73	95	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人		21	37	23																
		進学者数	人		48	55	45																
		その他	人		4	3	2																
		進路不明	人		0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人		1	1	1	4															
		授業科目の単位数	単位		10	13	25	8															

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

2.情報系組織の状況

2－1.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	8	8	8	10															
		入学者数	人	8	7	4	7															
		女子学生数	人	2	3	0	3															
		社会人学生数	人	3	0	0	4															
		留学生数	人	3	5	2	3															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0																
		入学者数	人	3	1	1																
		女子学生数	人	1	1	0																
		社会人学生数	人	1	0	1																
		留学生数	人	2	1	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	8	8	8	10	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	11	8	5	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	3	4	0	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	4	0	1	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	5	6	2	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.38	1.00	0.63	0.70															
	収容定員等	収容定員(C)	人	24	24	24	26															
		在籍者数(D)	人	42	44	32	31															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.75	1.83	1.33	1.19															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	7	13	8																
		就職者数	人	5	10	**5**																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	2	3	3																
		進路不明	人	0	0	0																
	大学院博士課程	満期退学者数	人	2	3	1																
		学位取得者数	人	12	10	8																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	1																
		授業科目の単位数	単位	12	10	10																

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

2.情報系組織の状況

2－2.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	30	70	70	70															
		入学者数	人	54	71	82	79															
		女子学生数	人	5	4	10	14															
		社会人学生数	人	0	0	1	1															
		留学生数	人	0	3	6	6															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-																
		入学者数	人	-	-	-																
		女子学生数	人	-	-	-																
		社会人学生数	人	-	-	-																
		留学生数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)	人	30	70	70	70	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	54	71	82	79	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	5	4	10	14	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	3	6	6	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.80	1.01	1.17	1.13			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	60	100	140	140															
		在籍者数(D)	人	106	129	156	167															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.77	1.29	1.11	1.19			-	-				-	-			-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	46	50	66																
		就職者数	人	41	47	62																
		進学者数	人	4	1	2																
		その他	人	1	2	2																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	1																
		授業科目の単位数	単位	7	12	12																

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

2.情報系組織の状況

2－3.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	80	80	90	90															
		入学者数	人	95	88	93	95															
		女子学生数	人	21	11	13	21															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	3	6	4	4															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-																
		入学者数	人	-	-	-																
		女子学生数	人	-	-	-																
		社会人学生数	人	-	-	-																
		留学生数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)	人	80	80	90	90	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	95	88	93	95	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	21	11	13	21	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	3	6	4	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.19	1.10	1.03	1.06			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	328	328	338	348															
		編入学定員	人	4	4	4	4															
		在籍者数(D)	人	390	397	391	410															
		編入学者数	人	5	4	4	3															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.19	1.21	1.16	1.18			-	-				-	-			-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	73	95	70																
		就職者数	人	21	37	23																
		進学者数	人	48	55	45																
		その他	人	4	3	2																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	1	1															
		授業科目の単位数	単位	10	13	25	21															

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

3.大学全体の状況

3－1.博士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	38	38	38	40															
		入学者数	人	24	25	21	25															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0																
		入学者数	人	8	4	7																
	入学者合計	入学定員（A）	人	38	38	38	40	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	32	29	28	25	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.84	0.76	0.74	0.63															
	収容定員等	収容定員（C）	人	114	114	114	116															
		在籍者数（D）	人	111	117	104	112															
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.97	1.03	0.91	0.97															

3.大学全体の状況

3－2.修士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	427	467	467	467															
		入学者数	人	533	527	512	529															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0																
		入学者数	人	2	1	4																
	入学者合計	入学定員（A）	人	427	467	467	467	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	535	528	516	529	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.25	1.13	1.10	1.13															
	収容定員等	収容定員（C）	人	854	894	934	934															
		在籍者数（D）	人	1,057	1,083	1,067	1,072															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.24	1.21	1.14	1.15															

大学名	茨城大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

3.大学全体の状況

3－3.学士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	1,545	1,545	1,555	1,555															
		入学者数	人	1,613	1,642	1,633	1,601															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-																
		入学者数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員（A）	人	1,545	1,545	1,555	1,555	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	1,613	1,642	1,633	1,601	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.04	1.06	1.05	1.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	6,248	6,248	6,258	6,268															
		編入学定員	人	34	34	34	34															
		在籍者数（D）	人	6,751	6,735	6,782	6,818															
		編入学者数	人	27	24	21	24															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.08	1.08	1.08	1.09															

4.外部資金の状況（全学）

年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	1,909,762	2,442,622	3,171,764																

特記事項

1.本事業対象となる情報系組織の状況「１－１.博士課程」、2.情報系組織の状況「２－１.博士課程」及び3.大学全体の状況「３－１.博士課程」「３－２.修士課程」におけるその他の学期入学定員は、若干名